お知らせ

Shape your world
Ritsumeikan
Asia Pacific University

報道関係者各位

2026年11月19日 配信　No.2026-30
立命館アジア太平洋大学（APU）

全国11大学の寮リーダーら約100人がAPUに集結
国際教育寮「APハウス」で「ドミトリーフェス2026」を開催
寮での学びと学生リーダーシップの未来を考える

立命館アジア太平洋大学（大分県別府市、学長：米山裕、APU）は、2026年11月28日（土）・29日（日）の2日間、全国の大学寮で活動する学生リーダーが集う交流イベント「ドミトリーフェス2026」を、国際教育寮「APハウス」で開催します。APUを含む全国11大学から約70人の学生が参加し、教職員を含め約100人が集う予定です。

本イベントは、寮生活を通じて培われるリーダーシップや多文化共生の実践、学生主体のコミュニティ運営について学び合うことを目的としています。参加者はグループワークや発表、交流企画を通じて、これからの大学寮のあり方や学生リーダーの育成について議論を深めます。

開催会場となるAPハウスは、1回生の学生全員が入寮することのできる、日本有数の規模を誇る国際教育寮です。100を超える国・地域から集う学生たちが共同生活を送り、日常生活そのものが異文化理解の促進やリーダーシップを育成する機会となっています。

【なぜ今、「寮」なのか】

近年、大学教育においては教室内の学びだけでなく、学生同士が生活を共にしながら成長する「リビングラーニングコミュニティ」の価値が注目されています。

APハウスでは、日常生活を通じて異文化理解やコミュニケーション能力を育むとともに、国際学生にとっては、日本の生活習慣や文化に触れ、日本での暮らしを学ぶ場にもなっています。また、学生スタッフであるRA（レジデント・アシスタント）が中心となり、寮生同士の交流を促進しながら、コミュニティの形成や新入生の生活支援に取り組んでいます。

今回のドミトリーフェスでは、全国各地の大学で寮運営や学生支援に携わる学生リーダーがAPUに集まり、それぞれの経験を共有しながら、未来の学生寮の姿について議論します。

【イベント概要】

日時：2026年11月28日（土）14:00 ～ 29日（日）11:30

会場：立命館アジア太平洋大学　APハウスおよびキャンパス内施設

参加者：全国11大学の学生および教職員 約100人 （学生約70人）

参加予定大学：関西学院大学、慶應義塾大学、国際教養大学、国際基督教大学、西南学院大学、中央大学、
福岡女子大学、一橋大学、立命館大学、早稲田大学、立命館アジア太平洋大学

【お問合せ・取材お申込み】全学企画オフィス　広報・ブランディングチーム　担当：湯浅、菊池
〒874-8577 大分県別府市十文字原1－1 Tel: 0977-78-1114　携帯：090-5473-3803　Email：r-apu@apu.ac.jp

【スケジュール】

1日目（11月28日）

時間	内容	場所
13:45	APU集合	J棟
14:00	オープニング、各大学・寮紹介	J102
15:30	田原 洋樹教授および慶應義塾大学教員による講演会	J102
16:00	アイスブレイク＆キャンパスツアー	キャンパス
17:00	グループワーク 大学混合チームで、「未来の国際寮」「寮生交流」「地域連携」などをテーマに議論	APハウス
18:30	夕食	APハウス
20:00	グループワーク継続	APハウス
22:00	夜のAPハウス紹介、キッチンデューティ（RAと寮生が協力して行うキッチン掃除）見学	APハウス

2日目（11月29日）

時間	内容	場所
7:30	朝食	APハウス
8:30	グループごとに発表準備	APハウス
9:30	発表	APハウス
11:00	講評・表彰・クロージング、写真撮影	APハウス
11:30	解散	APハウス
12:00	希望者のみ、RAによる別府ツアーへ参加	

【APハウスについて】

APハウス1・2・5は、学生約1,500人が生活を送る、日本有数の規模を誇る国際教育寮です。キャンパス隣接地に位置し、学生たちは授業時間外も多文化環境の中で生活します。寮には共用キッチンやラウンジ、学習スペースが整備されており、約80人のRA（レジデント・アシスタント）が生活支援や交流促進を担い、学生主体のコミュニティ形成を支えています。

【お問合せ・取材お申込み】全学企画オフィス　広報・ブランディングチーム　担当：湯浅、菊池
〒874-8577 大分県別府市十文字原1－1 Tel: 0977-78-1114　携帯：090-5473-3803　Email：r-apu@apu.ac.jp